



も と は し つ う し ん

# 本橋通信

第25号  
2022年9月

本橋Fαオフィス 電話:090-7909-2111/メール:rmotohashi0419@gmail.com

★★★★この本橋通信は、私とご縁のあった方に差し上げている個人通信です★★★★

## 善百聞は一見に如かずの旅善

皆さまこんにちは。本橋通信第25号をお届けいたします。今月もどうぞ最後までお付き合いください。この夏は久しぶりのお客さま訪問も兼ね、息子と長野に出かけました。今年御開帳があった善光寺は民衆の心の拠り所として信仰を集め、多くの方々が訪れます。本堂は東日本で最大級の国宝木造建築で煩悩の数とされる百八本の柱で造られ、そのスケールは圧巻。良い機会なので本堂(国宝)を拝観すると、神通力が大変強かったとされる「びんずる尊者(通称:撫仏)」が。自らの悪いところに触れると神通力で治してくれるとの信仰があり、私は迷わず頭を撫でたその手で息子の頭をなでなで。長年多くの方々に撫でられ続けたお顔は元の姿が分からないほどすり減っています。この日、涙ぐんでその足を撫でている方が印象的でした。「お戒壇巡り」は真暗な回廊を巡ることで、極楽往生の約束を頂くのですが…本当に真っ暗です。そして慈悲を司るお地藏様と表裏一体とされる閻魔様にも、「もし今度お会いする際は、どうか極楽へ」と二人でお願いしました。腹減り男子二人に最高の思い出の味となった名物ソースかつ丼を堪能して、翌日は国宝松本城へ。昔息子と組み立てたミニチュア城とは、比にならない壮大で素晴らしい姿が目の前に！伝説の「牛に引かれて善光寺詣り」ならぬ…息子に引かれて善光寺本堂拝観、腹が減ったと明治亭ソースかつ丼、そしてカメラ小僧と松本城へ。まさに「百聞は一見に如かず」尽くしの夏の信州出張(旅)でした。



◀共に国宝:松本城と善光寺本堂▶  
駒ヶ根ソースのかつ丼@明治亭▶

## 📖CNO(Cheif何でもOfficer)田村の本棚より📖

『はずれ者が進化を作る』[著]稲垣栄洋(ちくまプリマ新書)をご紹介します。著者は静岡大学大学院教授(農学博士)雑草生態学が専門。本書は、その知見から「多様性」「個性」について記されています。非常に興味深く面白く、示唆に富んでおり一気に読みました。本書の序盤は前提について書かれています。昨今「多様性」「個性」といわれているが、そもそも人間の脳は「たくさんある状態」「バラバラにあるもの」が苦手、なので目の前にあるものを「できるだけ揃えたい」。そして、生まれたのが「ものさし(数値化)」で、人間の脳は序列をつけることで、理解し安心する。比べることは、人間の脳の癖であり限界。しかし、本当は自然界には序列や優劣はないと著者は述べています。そして「平均値」「普通」は幻想であると。日常で「普通に美味しい」という言葉を耳にしますよね、私は難しいことを言っているなと感じつつ、その「普通」を他者と共有できていることが心地よいのだろうなと思っています。序盤以降は、かつて経験したことがない大きな変化に直面した時、環境に適応したのは平均値から大きく外れた「はずれ者」であり、そうした「はずれ者」が標準になることを繰り返してきたのが生物の進化であるという考えのもと、より深い考察が進み、ビジネスに応用が効く内容が多く記されています。改めて昨今の環境変化とそれに適応した国・企業・個人を振り返り、この先を考えるきっかけとなるオススメの良書。



## ✍️ IFA(Independent Financial Advisor)本橋の視点より ✍️

共同通信社さま経由にて、各地方新聞紙面「Opinion」コーナーに掲載されましたコラム:個人投資家と相場変動より。資産運用を始めてはみたけれど…と個人投資家から寄せられる心の声に、FAとして「何かエールを！」と書いてみました。

\*\*\*\*\*

Q. 昨今の株価急落や相場の乱高下で、資産運用を一度やめたいと思っているのですが…

A. 2022年は様々な不確定要因によって、世界的な株式・債券相場や為替市場が大きく変動しています。最近では、将来のためにと意を決してスタートした積立投資や資産運用を、「大きな含み損を抱えてしまったので、一度やめたい…」という方からのご相談もあります。ニュースには悲観的なヘッドラインが踊り、心穏やかにいられないのも無理はありません。特にここ数年で資産運用を始めた方は、当初こそ順調に資産の増加を目にしていたこともあり、なおさら心配かと思うのです。リスクをとって大切な資金を投じるマーケットは、機関投資家と呼ばれるプロから一般の個人投資家まで、多様な参加者が一堂に会する場です。プロの投資家は投じる資金量こそ膨大ですが、その多くは「他人のお金」です。それ故、決められた期間内で運用成果を出し、説明が出来ない過大なリスクはとれない等の制約があるのが一般的です。

これに対して個人投資家は、各自の投資資金は小粒なれど、全て「自分のお金」です。ライフステージに応じて、投資可能な金額も時間も自由に決められます。一時的に損失を抱えても、直ぐに必要なお金でなければ、時間を気にせずジックリ回復を待てば良いのです。個人投資家の皆さんは自らお金と時間の舵取りをしつつ、優雅に資産運用を継続できる「特権」

が活かせることをお忘れなく。(独立系ファイナンシャルアドバイザー 本橋竜一)

\*\*\*\*\*

実はこの話題、FAとして時々、必ず直面する永遠のテーマでもあります。悲観的なニュースを無視し、「市場に居続けてツマラナイ運用に徹する」シンプルで冷静な対処こそ◎です。Never Give Up, Keep investing… Stay in the Market!



## ◆編集後記◆

この夏のもう一つのお出かけは、娘に付き合いW大学キャンパスツアーです。この前高校受験が終ったばかりなのに、「おいおい…もう？」とは思いつつ、私の母校の学部施設を、隅から隅まで懐かしく見学してきました。私の頃はボロボロだった校舎は、綺麗に建て替えられて高級ホテルの様な教室もあり、今の学生は幸せだなーとか、もし娘か息子がココに通うことが出来たら、人生でもう一度、W大学生の気分が味わえるかもと妄想していると！「あの～、私だけ何処にも出かけてないんですけど！」という誰か(嫁)の空耳が…



◆今後本通信をご希望されない方は、お手数ですがお知らせ下さいますようお願い致します◆

## 【発行者プロフィール】

本橋 竜一(もとはし りゅういち)、1974年4月19日生まれ。東京郊外八王子の高尾在住。早稲田大学卒業後、横浜銀行で金融マンとして社会人をスタートしました。その後、国内(あおぞら銀行、みずほFG、三菱UFJ)、外資系(スイスUBS)金融機関にて、約15年間に渡ってプライベートバンキング(ご資産家のお客さま専用金融サービス)を経験し、ファイナンシャルアドバイザーとして独立開業。家族は妻、娘、息子の4人。



趣味はエンジョイゴルフ(スコア3桁でも緑の芝で気分爽快!)と読書(ジャンル無差別:乱読・積読?)

お客さまに対する想い:人生に専属のファイナンシャルアドバイザーがいる安心感を提供したい…

本橋FαオフィスWEBサイトは  と検索! <https://www.pfa-withyourlife.jp/>  
皆さまからのご感想・ご要望をどんどんお寄せください。

➡ 本橋携帯:090-7909-2111 メール:information@pfa-withyourlife.jp